

学校給食の放射性物質測定結果

沼田市給食センターでは、学校給食の安全確認と児童生徒に安全な学校給食を提供するため、市の消費生活センター内に設置してある検査機器を利用して、調理済み食材の検査を沼田市内の各調理場で、それぞれ月2回実施することになりました。

最新の検査結果

2月22日学校給食調理済み食材(利根調理場)の放射性物質測定結果については、放射性ヨウ素・放射性セシウムとも、検出されませんでした。

【測定結果】

測定核種	測定結果	検出限界値	セシウム合計
放射性ヨウ素 131	未検出	3.2Bq/Kg	—
放射性セシウム 134	未検出	4.6Bq/Kg	
放射性セシウム 137	未検出	4.0Bq/Kg	

* 未検出

未検出とは表中の検出限界値未満であることを表します。

* 放射性セシウム等の基準値について

放射性セシウムの基準値(一般食品:100Bq/Kg)との比較は、セシウム134とセシウム137を合計した数値で行っています。

放射性ヨウ素については、食品毎に別途暫定基準値が決められています。

【検査食品等】

1. 検査食品(調理済み給食)

黒パン

(使用食材)小麦粉(アメリカ・カナダ産)

マーマレードチキン

(使用食材)鶏肉(国内産)・オレンジマーマレード(国内加工)

ポテトサラダ

(使用食材)じゃがいも(北海道産)・きゅうり(群馬県産)・にんじん(埼玉県産)・ポテトサラダベース(国内産)・コーン(アメリカ産)

ミネストローネスープ

(使用食材)あさりむき身(国内加工)・にんじん(埼玉県産)

たまねぎ(北海道産)・はくさい(群馬県産)

セロリー(愛知県産)・しめじ(長野県産)

ひよこ豆(アメリカ産)

ブロッコリー(群馬県産)

2. 調理場所…利根調理場

3. 調理日…平成30年2月22日

4. 測定日…平成30年2月22日

5. 測定方法

消費生活センターの簡易測定器

測定機器…NaI(Tl)シンチレーション検出器、千代田テクノル RAD IQTM FS300
を用いた簡易測定(測定時間：30分)